

19、登園届の提出について

登園の際には、下記の登園届の提出をお願い致します。
 なお、当園のためやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。

登 園 届 (保護者記入)

笠懸いずみ保育園 園長 殿

園児氏名

病名 「 」と診断され、

平成 年 月 日 医療機関「 」において

症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者名

印

保育所・こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を
 できるだけ防ぐことはもちろん、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できることが大切です。
 保育所入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のためやすを参考に、かかりつけの医師
 の診断に伴い、登園届けの提出をお願いします。なお、保育所・こども園での集団生活に適合できる
 状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

| 感染症名 | 感染しやすいつ期間 | 登園のためやす |
|--|--|---|
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始とする前 と開始後1日間 | 抗菌薬内服後24～48時間経過して いること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始とする前 と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症 した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事がとれること 全身状態が良いこと |
| 伝染性紅斑 (リンゴ病) | 発疹出現後1週間 | 嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の 食事がとれること |
| ウイルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノ ウイルス等) ※風邪による胃腸炎も 含む | 症状のある間と、症状消失後 1週間(量は減少しているが数週間 ウイルスを排泄しているので注意が 必要) | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事がとれること |
| ヘルペスピーナ | 急性期の数日間)便の中に1ヶ月 程度ウイルスを排泄しているので 注意が必要 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事がとれること |
| RSウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良い こと |
| 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | 全ての発疹が痂皮化してから |
| 突発性発疹 | | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |
| アタマジラミ | 産卵から最初の若虫が孵化する までの10～14日 | 駆除を開始していること |